

2023年4月28日

各位

会社名 コマツ(株式会社 小松製作所)  
代表者 代表取締役社長 小川 啓之  
(コード:6301、東証 プライム市場)  
問合せ先 サステナビリティ推進本部  
コーポレートコミュニケーション部長  
山下 千津子(TEL:03-5561-2616)

### 個別業績の前期実績値との差異及び剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、個別業績予想を開示しておりませんが、2023年3月期の個別業績につきまして、前年度実績から差異が生じたので、お知らせいたします。

また、2023年4月28日開催の取締役会において、2023年3月31日を基準日とする剰余金について、直近の予想を変更し配当を行うことを、第154回定時株主総会に提案することといたしましたので、あわせてお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2023年3月期通期個別業績と前期実績値との差異（2022年4月1日～2023年3月31日）

（百万円未満切り捨て）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績値（A） （2022年3月期）	百万円 952,247	百万円 94,135	百万円 78,342	円 銭 82.85
当期実績値（B） （2023年3月期）	1,144,513	252,952	220,050	232.64
増減額（B－A）	192,265	158,816	141,707	—
増減率（%）	20.2	168.7	180.9	—

#### <差異発生の理由>

個別業績については、北米、アジアを中心に建設・鉱山機械の需要が堅調に推移したことや、円安の影響および海外子会社からの受取配当金の増加により、増収増益となりました。

## 2. 配当の内容

(百万円未満切り捨て)

	決定額	直近の配当予想 (2022年10月31日公表)	前期実績 (2022年3月期)
基準日	2023年3月31日	同左	2022年3月31日
1株当たり配当金	75円	64円	56円
配当金総額	70,950百万円	—	52,962百万円
効力発生日	2023年6月22日	—	2022年6月22日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

### <配当予想変更の理由>

当社は、持続的な企業価値の増大を目指し、健全な財務体質の構築と競争力強化に努めています。配当金については、連結業績に加え、将来の投資計画やキャッシュ・フローなどを総合的に勘案し、引き続き安定的な配当の継続に努めていく方針です。具体的には、連結配当性向を40%以上とする方針です。

当期の配当金については、上記配当方針の下、当期の業績及び今後の事業展開等を勘案し、期末配当金は、前回の配当予想64円から1株につき11円の増額を予定しています。これにより当期末の配当金は75円となります。当期の年間配当金は、既の実施している第2四半期末の配当とあわせ、1株につき139円となり、前期(2022年3月期)実績から43円増配、連結配当性向は40.3%となります。第154回定時株主総会(本年6月21日に開催予定)に提案する予定です。

次期におきましては、連結当期純利益は減益を見込むものの、年間配当金については当期と同額の1株当たり139円を予定し、連結配当性向は44.0%となる見通しです。

### <ご参考>

	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
当期実績	64円	75円	139円
前期実績 (2022年3月期)	40円	56円	96円

以上